

第436回鯖江市議会定例会
一般質問通告書

(令和4年9月8日)

順位	質問者
1	2番 江端 一 高
質問項目	質問要旨
1 部活動の地域移行について	① なぜ地域移行が必要となったのか ② 地域移行の基本方針は ③ 本市の取組は
2 鳥獣害対策について	① 現在の状況は ② 本年度のクマ対策は ③ その他の鳥獣害対策について

順 位	質 問 者
2	8番 帰山明郎
質問項目	質 問 要 旨
1 防災減災の取組について	<p>① 8月4日から5日にかけての大雨の対応と被害状況および今後の対策について（日野川堤防の漏水）</p> <p>② 個別避難計画作成について</p>

順 位	質 問 者
3	1番 林 下 豊 彦
質問項目	質 問 要 旨
1 水害時の対応について	<ul style="list-style-type: none"> ① 避難指示の判断はどのように考えているか ② 避難してきた市民の人数や状況はどうか ③ 避難所での対応は想定どおりに行えたか ④ 自治体間で連携をしての避難所の確保は考えているか ⑤ 8月の大雨で緊急に対応した事例は
2 コロナ禍での市職員の人員配置について	<ul style="list-style-type: none"> ① 現在の職員の感染状況はどうか ② 人員の配置は十分か ③ さらなる感染拡大への対応は

順位	質問者
4	13番 遠藤 隆
質問項目	質問要旨
<p>1 障がい者虐待防止のさらなる推進について</p> <p>(1) 障がい者施設の虐待防止について</p> <p>(2) 障がい者の虐待に関する鯖江市の対応義務について</p> <p>(3) 障がい者施設に対して頻繁に無理な要求をしてくる利用者とその家族等（過剰要求者）の対応について</p>	<p>① 施設での虐待が発生する要因と対応は</p> <p>② 施設職員の介護職員処遇改善加算制度の実施状況は</p> <p>① 障がい者虐待防止センターの機能と周知は</p> <p>② 虐待通報から原則何時間以内で安否確認と実施対応となるのか</p> <p>③ 県は虐待の通報や相談を受理しても虐待と認定されなかった割合を約7割と見ているが、鯖江市の見解は。また、認定されなかった7割の中に、虐待につながる要素はなかったのか</p> <p>④ 訴えた側と施設側の意見が真っ向から食い違っている場合の鯖江市の対応は（マニュアルの有無・施設側の対応として防犯カメラ設置の見解は）</p> <p>① 利用者数の推移・施設の状況・財源の確保</p> <p>② 過剰要求者の定義と、対応マニュアル（なければ作成を要望）と対応策は</p>

順 位	質 問 者
5	7番 福原敏弘
質問項目	質 問 要 旨
1 農業による新規就農者について	<ul style="list-style-type: none"> ① 新規就農者の現状は ② 新規就農者への支援 ③ 農業・林業・農村ビジョンによる進捗状況は
2 公共施設等整備基金について	<ul style="list-style-type: none"> ① 整備基金の目的と積立額は

順 位	質 問 者
6	3番 大 門 嘉 和
質問項目	質 問 要 旨
1 神明苑のこれからについて	<ul style="list-style-type: none"> ① 市民の声に耳を傾け、対話を大切にしてきたか ② 温浴施設は残すべき ③ 体育館の今後について ④ 鯖江市政に関する市民アンケートの結果について ⑤ 神明苑の今後の在り方の検討状況について ⑥ 神明苑外部検討委員会の在り方とは ⑦ 誠意を持って市民の声を聞く姿勢を ⑧ 市は積極的にバックアップすべきではないか

順 位	質 問 者
7	18番 水津達夫
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 鯖江駅東口等整備事業について</p>	<p>① 基本計画の概要について ア 検討委員会での質疑等</p> <p>イ パブリックコメントの内容と市の答え</p> <p>② 総事業費について</p> <p>③ 今後の事業展開について</p>

順 位	質 問 者
8	20 番 菅 原 義 信
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 新ごみ焼却施設等建設工事請負契約に至る一連の経過について</p>	

順位	質問者
9	4番 空 美 英
質問項目	質問要旨
1 公共施設（神明苑）の今後について	<p>① 8月25日の福井新聞報道の『鯖江市「神明苑」リニューアル・来月に外部検討委員会設置 市民委員4人程度公募へ』の記事について</p> <p>② 5月16日に「神明苑の今後についての市民説明会」が開催されたが、その後、市民に対する説明会は何回開催して、その時参加した市民の人数は。今後の説明会の予定は</p> <p>③ 「外部検討委員会」の設置も大事なことだと思うが、一般市民への説明はそれ以上に大切。市としての考えは</p>
2 安全・安心なまちづくりについて	<p>① 家庭用防犯カメラ設置補助事業が4月からスタートしたが、現在までの申し込み件数と予算額200万円に対して残高は</p> <p>② この事業を知らない人が多いような気がするが、どのように広報を行っているのか</p>
3 動物愛護について	<p>① 「野良猫の不妊手術補助金」の現在までの利用件数と去勢手術、避妊手術の内訳は。また、補助金20万円の残高は</p> <p>② 「野良猫を救う会」で活動されているボランティア団体の方に話を聞くと、素人では野良猫を捕獲することさえ無理ではないかということ。民間の協力が必要では</p> <p>③ この制度を利用、活用していく上で、鯖江市、越前市、越前町の丹南3市町が情報交換、協力していく必要があると思うが、市としての考えは</p>

順 位	質 問 者
10	5番 山本敏雄
質問項目	質 問 要 旨
1 神明苑について	<p>① 市民公募委員の選任方法について</p> <p>② 市は、一部機能を直営で当面続けていくことも含め、公募による一般市民と学識者等外部検討委員をもって議論を深め今後の指標を年度内に提示しているようだが、今後議論をどのように深めていこうと考えているのか</p>
2 コロナ感染蔓延における市職員の業務の影響について	<p>① 感染者は特別休暇をもって自宅療養としているが、業務上支障がないようにいろんな対策は講じていると考えるが、現時点ならびに今後のリスク回避を含めどのようなことをされているか</p> <p>ア 令和3年度と令和4年度のこれまでの感染者数は</p> <p>イ 感染防止対策は。新たな工夫はされているのか</p> <p>② 各所管では、一時的に職務上欠員が生じても円滑な業務が行われることが望ましい。そのための工夫等、各所管ではどうされているか</p> <p>ア 一つの課において集団で感染者が生じた場合の対応はどうか</p> <p>イ コロナ禍の社会状況の中、市職員数の見直しを図るべきと考えるが、市の見解は</p>
3 コロナ感染における保育士、教職員の感染について	<p>① 現況はどうか。また対処していることは</p>

順 位	質 問 者
11	16番 丹尾廣樹
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 新ごみ焼却施設等整備事業について</p>	<p>① 市の見解は</p> <p>② 職員の処遇・指導について</p> <p>③ 1者入札における競争性の担保</p>

順 位	質 問 者
12	14番 木村愛子
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 新ごみ焼却施設等整備・運営事業、市としての見解について</p>	<p>① 今回、入札公告では一者でも審査するとなっていたようだが、こういった特例を設けるのであれば、事前に議員に説明し、理解を得たのか。組合の管理者は鯖江市長、組合議会で反対議員が6人あった。鯖江市のことを考えたら、市長として責任が取れるのか</p> <p>② 新炉はエネルギー有効利用、発電が国の仕様で義務付けられている。売電収入が財政シミュレーションの歳入に上がっているが、提示量に満たないとき、ペナルティ分を現金で組合に払うというが、DBO方式での契約、行政が払う管理料から現金で売電して歳入になるのではおかしくないか。構成市町で経費の負担割合の説明もあったからお尋ねする</p> <p>③ 現在の焼却炉は温度を上昇させるために、分別で収集したプラごみを投入していると聞く。市民に協力してもらって「分別収集、資源化とは名ばかり、背信行為だ」と責められている。 令和4年4月「プラスチック資源循環促進法」が施行になっている。鯖江市は、今後どのようにしていくのか、所見を</p>

順 位	質 問 者
13	10番 奥村義則
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 新ごみ焼却施設等建設工事請負契約の締結までのプロセスについて</p>	<p>① 入札依頼行為について</p> <p>② B社側との協議および提案内容について</p> <p>③ B社側が入札不参加の理由確認について</p> <p>④ 入札前にA社側の建設会社の取った下請け要請行動について</p> <p>⑤ 4.11 組合議会・全員協議会における市長発言について</p> <p>⑥ 議員・職員の発言・行動について</p>